

# 沿革

## 大正

1917年 6月 現在の群馬県館林市において、群馬貯蓄無尽株式会社創立

1918年 4月 群馬無尽株式会社に商号変更し、本店を群馬県前橋市に移転

## 昭和

1942年 9月 群馬無尽株式会社、関東無尽株式会社、上毛無尽株式会社が3社合併し、群馬大生無尽株式会社設立

1948年 11月 営業区域を「群馬県一円」から、埼玉県、栃木県、長野県、東京都を追加し、1都4県に拡張

1949年 5月 大生無尽株式会社に商号変更

1951年 9月 小川無尽株式会社と合併

10月 株式会社大生相互銀行と改称

1973年 4月 深川信用組合を合併

1977年 4月 赤羽信用組合を合併

1979年 5月 新本店落成（現在の本店建物）

## 平成

1989年 2月 普通銀行に転換し、株式会社東和銀行と改称

1990年 2月 東京証券取引所市場第二部上場

1991年 9月 東京証券取引所市場第一部指定

1993年 11月 信託代理店業務開始

1996年 4月 お客様をサポートする組織として、当行のお客様を会員とする「東和新生会」を発足

1998年 12月 投資信託窓口販売業務開始

2000年 4月 インターネットバンキングやモバイルバンキングを利用した「東和銀行ダイレクトサービス」の取り扱いを開始

2006年 2月 お客様の事業拡大や経営課題の解決に向けた支援に取り組むため「第1回東和新生会ビジネス交流会」を開催

4月 セブン銀行とATM利用提携開始

2008年 4月 「東和マイホームセンター」を、5カ所の営業店内（本店営業部・高崎・太田・川越・熊谷）に設置

2009年 10月 「東和マイホームセンター」を岩槻支店内に設置し、合計6カ所となる

2010年 3月 個人のお客様の利便性向上を図るため「インターネット支店」を開設

2011年 4月 「国際部」を新設

2012年 4月 お客様の課題等を把握し、その課題を解決するための提案を行うなどの付加価値の高いサービスを提供する「TOWAお客様応援活動」を開始

2013年 4月 営業推進部をリレーションシップバンキング推進部とリレーションシップバンキング戦略部に分割

2014年 7月 専門的な知識と経験を持つ大手企業OBとお客様との橋渡しを行う「新現役交流会」を開催

12月 筑波銀行・栃木銀行と北関東地域銀行3行による「地域経済活性化に関する広域連携協定」締結

2017年 6月 創立100年を迎える

10月 「お客様資産形成部」を新設

2019年 4月 「東和銀行SDGs宣言」を制定

## 令和

2020年 1月 「東和銀行アプリ」リリース

2021年 4月 コンサルティング部を新設